

CELSIUS

CELSIUS 442

Windows NT® 4.0 モデル

Windows® 2000 モデル

はじめにお読みください

このたびは弊社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書では次の項目を説明しています。

梱包物の確認	2
ご購入後の操作	
接続	3
Windows NT のセットアップ	3
Windows 2000 のセットアップ	3
CELSIUS マニュアルの参照	3
クイック・リファレンス	
電源の切りかた	4
プログラムが動かなくなってしまったときは	4
BIOS をご購入時の設定に戻すには	4
リカバリ方法	4
BIOS メッセージ	4
仕様	
本体仕様	5
ビデオカード仕様	6
拡張スロット使用状況	6

本書は、本ワークステーションをお使いになる前に必要な、接続と準備について説明しています。なお、本書に記載されていない内容は、『ハードウェアガイド』および『ソフトウェアガイド』に記載されています。

安全にお使いいただくために

本ワークステーションをお使いになる前に、添付のマニュアル『ハードウェアガイド』の『安全上のご注意』をよくお読みになり、理解されたうえで本ワークステーションをお使いください。

梱包物の確認

次の品物がそろっているかご確認ください。

万一、欠品などがございましたら、担当営業員または担当保守員までご連絡ください。

■ Windows NT® 4.0 モデル

ハードウェア

- ☐ 本体
- ☐ キーボード
- ☐ 3 ボタンマウス
- ☐ 電源ケーブル (本体用、変換プラグ付き)
- ☐ リストストラップ

ソフトウェア

- ☐ 封筒 (保証書入り)
- ☐ Microsoft® IME98 CD-ROM
- ☐ ハードウェアガイド
- ☐ ソフトウェアガイド Windows NT
- ☐ はじめにお読みください (本紙)
- ☐ @nifty 入会マニュアル

-
- ☐ リカバリ CD-ROM

- ☐ ドライバーズ CD

-
- ☐ Microsoft® Windows NT® Workstation ファーストステップガイド

-
- ☐ Microsoft® Windows NT® Service Pack6a CD-ROM
-

■ Windows® 2000 モデル

ハードウェア

- ☐ 本体
- ☐ キーボード
- ☐ 3 ボタンマウス
- ☐ 電源ケーブル (本体用、変換プラグ付き)
- ☐ リストストラップ

ソフトウェア

- ☐ 封筒 (保証書入り)
- ☐ ハードウェアガイド
- ☐ ソフトウェアガイド Windows 2000
- ☐ はじめにお読みください (本紙)
- ☐ @nifty 入会マニュアル

-
- ☐ リカバリ CD-ROM

- ☐ ドライバーズ CD

-
- ☐ Microsoft® Windows® 2000 Professional クイックスタートガイド

-
- ☐ Microsoft® Windows® 2000 Service Pack2 CD-ROM
-

■ カスタムメイドオプション

- ☐ RAM モジュール交換機構／追加機構

- RAM モジュール (本体に搭載済)

- ☐ 基本グラフィックス交換機構

- ビデオカード (本体に搭載済)

- ☐ 基本ハードディスクユニット交換機構

- ハードディスクユニット (本体に搭載済)

- SCSI カード (本体に搭載済)

- WIDE ケーブル×1 (本体に搭載済)

- Narrow ケーブル×1

- LED ケーブル×1 (本体に搭載済)

- ユーザーズガイド

- インストールレーションガイド

- ☐ SCSI カード追加機構

- SCSI カード (本体に搭載済)

- WIDE ケーブル×1

- Narrow ケーブル×1

- LED ケーブル×1

- ユーザーズガイド

- インストールレーションガイド

- ☐ 基本 CD-ROM ドライブ交換機構－DVD

- DVD-ROM ドライブユニット (本体に搭載済)

- 取扱説明書

- ☐ 基本 CD-ROM ドライブ交換機構－CD-R/RW

- CD-R/RW ドライブユニット (本体に搭載済)

- 取扱説明書

- ☐ MO ディスク追加機構

- 光磁気ディスクユニット (本体に搭載済)

- 取扱説明書

- ☐ DAT 追加機構

- DAT ユニット (本体に搭載済)

- 取扱説明書

- ☐ マウス交換機構

- 2 ボタンマウス

○ POINT

- ▶ 上記とは別に、注意書きの紙が入っている場合もあります。
- ▶ フロントパネルキーはワークステーション本体背面に取り付けてあります。
- ▶ SCSI カード追加機構に添付されている「WIDE ケーブル」と「LED ケーブル」は、光磁気ディスクユニットおよび DAT ユニットの接続には必要ありません。

ご購入後の操作

ご購入後、次の操作を行い、本製品を使用できる状態にしてください。

接続

本体とディスプレイ／キーボード／マウスを接続します。
接続方法については、「ハードウェアガイド」の「第 1 章 はじめに」の「3 接続」を参照してください。
次にご購入のモデルの OS をセットアップします。

Windows NT のセットアップ

Windows NT を次の順序でセットアップします。
詳細な手順については、「ソフトウェアガイド Windows NT」の「第 1 章 ご購入後の操作」を参照してください。

- 1 電源投入
- 2 Windows NT のセットアップ
- 3 バックアップ

Windows 2000 のセットアップ

Windows 2000 を次の順序でセットアップします。
詳細な手順については、「ソフトウェアガイド Windows 2000」の「第 1 章 ご購入後の操作」を参照してください。

- 1 電源投入
- 2 Windows 2000 のセットアップ
- 3 ネットワークの設定
- 4 ドライバのバックアップ

CELSIUS マニュアルの参照

本書に記述されていない内容は、「ハードウェアガイド」、「ソフトウェアガイド Windows NT」または「ソフトウェアガイド Windows 2000」を必要に応じて参照してください。

クイック・リファレンス

次の情報は必要に応じて参照してください。なお、「ハードウェアガイド」、「ソフトウェアガイド Windows NT」または「ソフトウェアガイド Windows 2000」にも同じ内容が含まれています。

電源の切りかた

- 1 「スタート」ボタン→「シャットダウン」の順にクリックします。
「Windows のシャットダウン」ダイアログボックスが表示されます。
- 2 「コンピュータをシャットダウンする」または「シャットダウン」を選択し、「はい」をクリックします。
Windows NT/Windows 2000 が終了し、本ワークステーションの電源が切れます。

プログラムが動かなくなってしまったときは

プログラムが動かなくなってしまったときは、次の対処をしてください。

- 1 【Ctrl】+【Alt】+【Delete】キーを押します。
「Windows NT のセキュリティ」または「Windows 2000 のセキュリティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 2 「タスクマネージャ」をクリックします。
「Windows NT タスクマネージャ」または「Windows のタスクマネージャ」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 動かなくなったプログラムをクリックし、「タスクの終了」をクリックします。
プログラムが強制終了されます。
- 4 「Windows NT タスクマネージャ」または「Windows のタスクマネージャ」ダイアログボックスを閉じます。

BIOS をご購入時の設定に戻すには

- 1 電源を入れ、「CELSIUS」ロゴが表示されたら、【F2】キーを押します。
BIOS セットアップメニューが表示されます。
- 2 「Exit」－「Get Default Values」を選択し、【Enter】キーを押します。
購入時の状態に戻すかどうかのメッセージが表示されます。
- 3 【Enter】キーを押します。

- 4 以下の設定を変更します。
 - ・「Power」－「Power Management Mode」を「Disabled」にします。
- 5 「Save Changes & Exit」を選択し、【Enter】キーを押します。
変更した内容を保存して終了するかどうかのメッセージが表示されます。
- 6 【Enter】キーを押します。
本ワークステーションが再起動します。

リカバリ方法

Windows NT/Windows 2000 が起動しないなどの問題が発生した場合は、「リカバリ」を実行してください。
リカバリの方法については、「ソフトウェアガイド Windows NT」または、「ソフトウェアガイド Windows 2000」の「第 3 章 リカバリとインストール」を参照してください。

BIOS メッセージ

起動時に BIOS メッセージが表示されたときは、「ハードウェアガイド」を参照してください。

仕様

■本体仕様

		CELSIUS 442
CPU		Pentium® 4 1.5/2GHz
CPU 数		1
システムバス		400MHz
一次キャッシュ		8KB (CPU 内部)
二次キャッシュ		256KB (CPU 内部)
BIOS ROM		1024KB (フラッシュ ROM)
メインメモリ※1	標準容量	128MB
	最大容量	最大 1.5GB
	メモリ種類	SDRAM (ECC 対応、SPD 付、PC133)
内蔵フロッピーディスク		3.5 インチ×1 : 1.44MB/1.25MB/720KB (3 モード)
内蔵ハードディスク		40GB (Ultra DMA/100) / 18GB、36GB (U160W SCSI)
内蔵 CD-ROM		最大 48 倍速 : ATAPI
内蔵 DVD-ROM※1		最大 16 倍速 (DVD-ROM) / 最大 48 倍速 (CD-ROM) : ATAPI
内蔵 CD-R/RW※1		書き込み最大 12 倍速 / 書き換え最大 8 倍速 / 読み出し最大 32 倍速 : ATAPI
インタフェース	キーボード/マウス	PS/2 タイプ : ミニ DIN 6 ピン×2
	サウンド	ライン入力 : φ3.5mm ステレオ・ミニジャック×1 ライン出力 : φ3.5mm ステレオ・ミニジャック×1 マイク入力 : φ3.5mm モノラル・ミニジャック×1
	LAN	10BASE-T/100BASE-TX : RJ45 ×1
	SCSI※1	68 ピン (LVD/SE) ×2
	シリアルポート	RS-232C : D-SUB 9 ピン×2
	パラレルポート	セントロニクス準拠 / ECP / EPP 対応 : D-SUB 25 ピン×1
	USB ポート	USB コネクタ : 4 ピン×2
拡張スロット数※2		AGP ×1 PCI ×6
拡張ベイ [空き※3]		3.5 インチ FDD ベイ×1 [0] 3.5 インチ HDD ベイ×2 [1] 5 インチベイ×3 [2]
外形寸法 W × D × H (mm)		207 × 497 × 441
質量		14kg
使用環境	温度	動作時 : 10 ~ 35℃ 休止時 : 0 ~ 50℃
	湿度	動作時 : 20 ~ 80% 休止時 : 8 ~ 80%
電源	入力電源/周波数	AC100V、50/60Hz
	入力コンセント	平行 2P アース付
最大消費電力		250W

※1 : カスタムメイドオプション

※2 : 拡張スロットの使用状況は「■拡張スロット使用状況」を参照

※3 : 3.5 インチ FDD ベイは内蔵フロッピーディスクを搭載済

3.5 インチ HDD ベイは内蔵ハードディスクで1つ搭載済

5 インチベイは内蔵 CD-ROM、DVD-ROM、または CD-R/RW で1つ搭載済

■ビデオカード仕様

Millennium G450	VGA/SVGA 最大 1600 × 1200 ドット／最大 1677 万色 ビデオメモリ 16MB
CELSIUS Quadro2 MXR	VGA/SVGA 最大 1920 × 1200 ドット／最大 1677 万色 ビデオメモリ 32MB
CELSIUS GL2	VGA/SVGA 最大 1920 × 1200 ドット／最大 1677 万色 ビデオメモリ 64MB

■拡張スロット使用状況

	基本モデル	カスタムメイドオプションで SCSI カード搭載時
Millennium G450 搭載モデル CELSIUS Quadro2 MXR 搭載モデル CELSIUS GL2 搭載モデル	AGP	AGP PCI4 (SCSI カード)

POINT

- ▶ 本製品の仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0 を、Windows NT 4.0 または Windows NT と表記しています。
Microsoft® Windows® 2000 Professional を、Windows 2000 と表記しています。
Microsoft、Windows、MS、MS-DOS、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2001

このマニュアルは再生紙を使用しています。

Ⓔ 0112-1